

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成24年11月22日(2012.11.22)

【公表番号】特表2012-514869(P2012-514869A)

【公表日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2012-025

【出願番号】特願2011-545367(P2011-545367)

【国際特許分類】

H 01 S 3/086 (2006.01)

H 01 S 3/041 (2006.01)

G 02 B 5/08 (2006.01)

G 02 B 7/198 (2006.01)

【F I】

H 01 S 3/086

H 01 S 3/04 G

G 02 B 5/08 Z

G 02 B 7/18 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月1日(2012.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

ポジティブプランチ不安定共振器の設計は、ネガティブプランチ不安定共振器より一段と調整が困難であったが、共振器のミラーの曲率の変化により生じる出力ビーム指向性の変動は小さかった。共振器のミラーの曲率の変化は、ミラーの温度変化の結果生じる。ネガティブプランチ不安定共振器は、温度に起因するミラーの曲率の変化に対し敏感である。ビーム指向性の変動は、レーザービームを特定の場所又は被処理物の特定の場所に正確に向けるか又は導く必要がある殆どの用途において問題となる。